



2026 年度大阪地方裁判所見学を開催しました

2026 年 6 月 30 日（火）、大阪地方裁判所見学を開催しました。

法学研究科の坂口先生、覃先生の引率で、法学部 1 年生 19 名、3 年生 3 名の計 22 名が参加しました。

淀屋橋にある大阪地方裁判所に集合後、手荷物検査を受けて入庁しました。

空き法廷に移動し傍聴席に座って、裁判所の広報担当の方からのご説明を聞きました。リーフレットに基づいて裁判所の役割や裁判手続、裁判員裁判についてご説明くださいました。また、今回は人事担当の方から、裁判所で働く法曹以外の仕事についても説明がありました。

説明の後は法廷の中に実際に入らせていただき、見学しました。裁判官席や証人席に座ったり、法服を着させていだいて記念写真を撮ったりしました。また、職員の方が個別に質問を受けてくださり、「ここには誰が座るんですか？」など、気軽に質問している様子が見られました。

その後は各自自由に裁判を傍聴しました。広報担当の方から当日行われている刑事裁判の表が配布され、グループ毎に傍聴する裁判を決めて向かい、その後は自由解散となりました。

複数の裁判を傍聴した参加者もいて、各自裁判所見学を満喫しました。

参加後、感想を提出してもらいました。今回初めて裁判傍聴をした人の中には、前から興味を持っていたけれどもハードルが高く感じていたので良い機会だったと言ってくれる方が多くいました。今回のイベントをうまく利用して下さって嬉しく思います。裁判傍聴をしたことがある人も、傍聴席から法廷の中に入っていくことは初めての貴重な経験であったようです。裁判所職員の仕事について説明していただけて、興味をもった人も多く、進路の参考になったようです。3 年生の参加者からは公務員試験の勉強のモチベーションが上がったとの感想をいただきました。それぞれ裁判を傍聴し、実際の現場を見ることで、確かに人間の人生が裁かれる重さを実感した人が多かったようです。同じ法学部の友達と一緒に傍聴し、感じたことを共有できたこともとても有意義であったようです。また自分でも裁判傍聴に通いたいという人が多くいました。

引き続き裁判所見学の機会を定期的に提供してほしい、といったお声や、裁判所事務官の方などに直接お話を聞いてみたいといった意見も寄せられました。今後の開催の参考にさせていただこうと思います。

また来年にも大阪地方裁判所見学を開催予定です。基本的に内容は同じになりますが、参加したことがある方も、初めての方も大歓迎です。法学部・法学研究科、研究生のみなさんは是非ご参加ください。